

令和5年11月28日(火)

イ田中酒造株式会社と 包括連携協定を締結しました

1899年(明治32年)創業の老舗、全国的にも極めて珍しい酒造業と国際観光業を融合させた「国際観光造り酒屋」として道内酒造業をけん引する曲イ田中酒造株式会社と幌延町が包括連携協定を締結しました。

「幌延町産ミズナラ樽熟成酒類商品」をはじめとした地域産品の開発及びブランド力の向上や本町観光の振興及び地域活性化など5項目について連携を図ります。



5項目について

- 1 「幌延町産ミズナラ樽熟成酒類商品」をはじめとした地域産品の開発及びブランド力向上に関する事
- 2 地域産品の認知度向上、販売促進及び販路拡大に関する事
- 3 観光振興及び地域活性化に関する事
- 4 交流人口及び関係人口の増加、並びに人材の確保及び育成に関する事
- 5 その他相互に連携協力することが必要と認められる事項に関する事



気象台一口メモ

季節の風物詩・流氷

流氷はシベリア大陸の沿岸で生まれ2月に入る頃にはオホーツク海に広がり、北海道のオホーツク海沿岸までやってきます。これほどの低緯度で流氷が見られるのは世界でもこの地域だけであり、北海道の冬の風物詩となっています。

流氷は観光資源であり、また豊かな海をはぐくんでくれますが、一方で沿岸施設に被害をもたらしたり、水産資源に被害を与えることもあります。近年では、平成24年3月に宗谷海峡に流入した流氷が日本海にも広く流出し、利尻・礼文を結ぶフェリーの運航ができなくなったことがあります。当時は、天塩港より代替運航を実施し、人や生活物資の輸送を対応したようです。さらに過去には、名産であるコンブにも大きな被害を出したこともありました。

観光面だけではなく、生活面でも重要な海水の情報は、気象庁ホームページの「海洋の健康診断表」の中で公開していますので、是非お役立てください。



お問い合わせ先 稚内地方気象台 電話 0162-23-2679

url:https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/shindan/index_seaice.html

